

令和2年2月26日

ご利用者のみなさまへ

新型コロナウイルスの対応について

新型コロナウイルスが日々拡散し、感染者の増加が報道されるなか、ご利用者の皆さまから不安や心配の声が寄せられています。事業所として、できる限り皆さまの不安や心配にならないように、心がけてヘルプにはいり、下記のような対応をさせて戴きます。

- ①訪問するヘルパーが発熱し37.5度以上ある場合は、該当ヘルパーは自宅待機とし、訪問ヘルパーの変更をします。できるかぎり他のヘルパーが対応できるようにしますが、代わるヘルパーがない場合は、ヘルプ中止も含め、当日のヘルプの対応をご相談させて戴きます。
- ②訪問するヘルパーが発熱していなくても同居者や濃厚接触者に感染の疑いがある場合には、その旨をご利用者に説明をし、他のヘルパーへの変更、中止もしくはヘルプの入り方についてご相談をさせて戴きます。
- ③ご利用者または同居の方が風邪の症状や37.5度以上の発熱がある場合は、愛コープの事務所に、ご連絡お願い致します。ヘルプのはいり方についてご相談させて戴きます。
4日以上発熱が続く場合は「帰国者・接触者相談センター」に連絡し、相談することをお願い致します。（高齢者の場合は2日以上）
- ④業務用のマスクや消毒液の入手ができない状況です。ヘルプにはいる際、ご利用者のお宅にある石鹸や消毒液の使用が可能な場合には、ヘルパーが使用することへのご協力をお願い致します。
- ⑤ヘルパーも各自が日々の健康管理に留意し、ヘルプの移動中や勤務外でも感染しないように自己防衛をしていきます。
- ⑥万が一、愛コープのヘルパー（濃厚接触者含む）または、ご利用者（濃厚接触者含む）に感染が判明した場合は、個人情報を考慮のうえ、可能な限りの情報提供とその対応処置について皆様へお知らせ致します。

感染者の増加がストップするまで、上記の対応を継続し、ご利用者へのサービスの提供をさせて戴きますので、何卒ご協力のほどよろしくお願い致します。

別紙、神奈川県から送信された厚生労働省発の文章を参照下さい。

特定非営利活動法人愛コープ
理事長 高取昭夫